

東京都府中市長
高野律雄 様

グリーンプラザの存続を求める署名

府中駅周辺公共施設再編に係る基本方針の平成30年に
取り壊し、見直す計画に反対します。

府中市から2015年8月に府中駅周辺公共施設の再編に係る基本方針が出されました。公共施設再編の第一の理由としては11施設の43%が30年以上経過して老朽化しているので平成30年度に処分（取り壊す）（3件）見直す（8件）としています

処分対象の一つとして多くの府中市民が利用しているグリーンプラザは3・5年たっているが老朽化して平成30年に取り壊さないと本当に危険なのか説明がなく、取り壊した後は、公共施設は廃止して商業施設にする方針です。

「市民フロアセブン協議会」はグリーンプラザを会場として、誰もが健康増進と文化的に活動できるよう市民協働の観点で、34年間自主運営を行ってきました。「障がい者」や「高齢者」や趣味のサークル等108団体（年間約2万6千人）が利用しています。駅前という、バリアフリーの行きやすい場所で、多くの府中市民が活動できるよう心を配って運営しています。

また、1階にはだれでもが無料で憩えるコーナーもあり、この施設を代替え施設もなく、取り壊し、無くしてしまうことは市民の財産を無駄にすることで市民にとって大きな損失です。

グリーンプラザの取り壊しは市民活動の場所と機会を奪ってしまうことになり、文化センター等の利用者との競合が生まれ、市民の健康増進と文化活動がやりにくくなる結果になります。まだ使える施設の処分、見直し計画を改めることを求めます。

2015年12月8日 呼びかけ団体 府中市グリーンプラザ「市民フロアセブン協議会」

氏 名	住 所

・ 記入して頂いた個人情報 は署名提出以外の目的には使いません